

〔大阪府市都市魅力戦略推進会議の役割〕

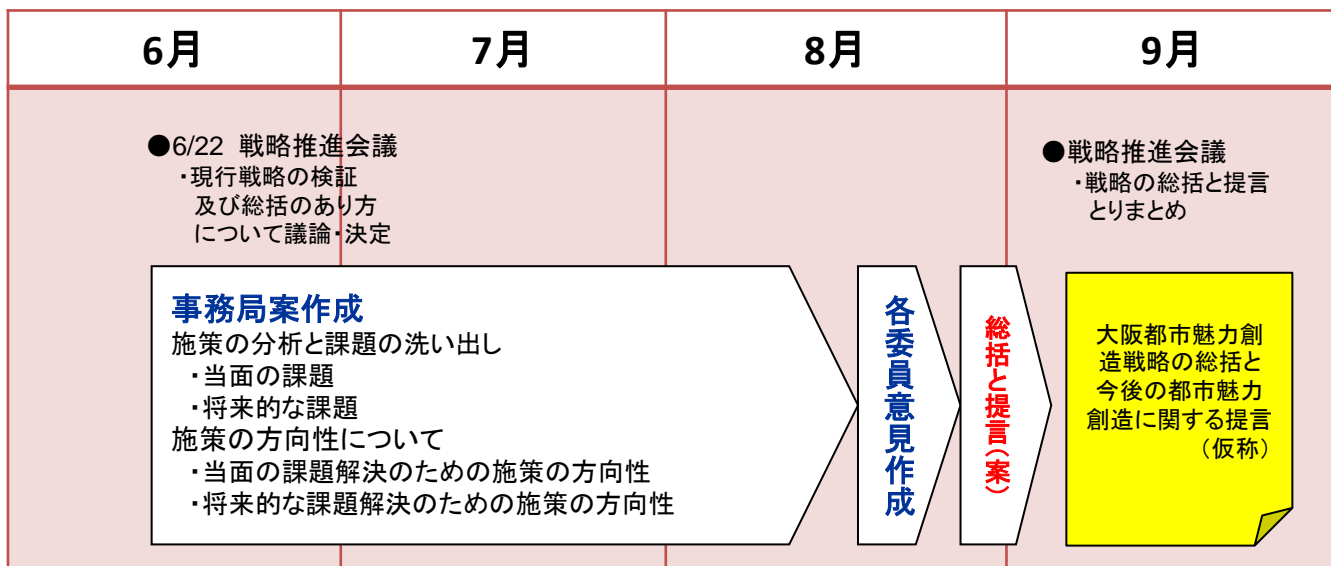
○大阪都市魅力創造戦略の総括

- ・大阪都市魅力創造戦略の計画期間最終年度にあたり、大阪府市都市魅力戦略推進会議において、戦略に基づくこれまでの取組みについて総括する。

○今後の大阪の都市魅力創造に向けた提言

- ・総括を踏まえ、今後の大阪全体(大阪市内及び府域全体)の都市魅力創造の方向性について、提言をとりまとめる。

〔スケジュール〕



大阪都市魅力創造戦略の総括について (イメージ)

平成27年9月

大阪府市都市魅力戦略推進会議

目次

はじめに
戦略の総括
◇3つの重点取組について	
◇重点エリアのマネジメントについて	
◇大阪府域全体の都市魅力の向上について	
戦略策定時(平成24年度)の状況と現況
◇各種データ比較	
今後の都市魅力創造の方向性について

はじめに

今後、この提言内容を踏まえ、……………
……………取り組まれることを望むものである。

大阪府市都市魅力戦略推進会議

会 長	橋 爪 紳 也
副会長	嘉 名 光 市
委 員	池 末 浩 規
	太 下 義 之
	橋 本 裕 之

「水と光の首都大阪の実現」、「文化施策の評価・企画・シンクタンク機能の構築」、「世界の観光客が憧れる大阪の実現」の3つを重点事業とし、これらを推進するための新たな体制を構築した。

○水と光のまちづくりの推進

【課題】

○大阪にふさわしい文化行政の展開

【課題】

○スピード感ある戦略的・挑戦的な観光施策の展開

【課題】

大阪市内の5つのエリアを重点エリアとし、各エリアの特性に応じてエリアマネジメントを推進するとし、併せて大阪版「BID」の導入による都市魅力への再投資サイクルの実現を図った。

○大阪城・大手前・森之宮地区

○中之島ミュージアムアイランド構想

○天王寺・阿倍野地区

○御堂筋フェスティバルモール化

○築港・バイエリア地区

【課題】

大阪ミュージアム構想の推進により、住民参加・地域主体のまちの魅力づくりを支援するとともに、イベントミックスの手法により魅力アップを図り内外に発信した。また、府域における重点的な取組みとして、万博公園南側ゾーンへの複合型エンターテイメント施設の立地促進や百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録に向けた取組み、石畳と淡い街灯まちづくりによる魅力発信などの取組みを推進した。

○大阪ミュージアム構想の推進

○万博公園南側ゾーンへの複合型エンターテイメント施設の立地促進

○百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録に向けた取組みの推進

○石畳と淡い街灯まちづくりによる魅力発信

【課題】

戦略策定前の状況と現況

【観光集客】

- ◇来阪外国人観光客数
- ◇来阪外国人延べ宿泊者数
- ◇延べ宿泊者数
- ◇国際会議開催件数
- ◇MICE外国人参加者数

【クルーズ客船】

- ◇クルーズ客船入港隻数及び乗船客数

【水都大阪・舟運事業の活性化】

- ◇舟運事業利用者数
- ◇舟運事業団体利用者数(日本人、外国人の別)
- ◇船着場ごとの乗降者数

【水都大阪・賑わい創出】

- ◇中之島ゲート集客施設「中之島漁港」来場者実績

【光のまちづくり】

- ◇橋梁・河川護岸のライトアップ数
- ◇ビルのライトアップ数
- ◇イルミネーションイベントによる集客数及び経済波及効果

【文化活動】

- ◇大阪アーツカウンシルホームページ年間アクセス数
- ◇おおさかカンヴァス推進事業ホームページ年間アクセス数

【情報発信】

- ◇Osaka Free Wi-Fi整備状況
- ◇大阪観光局ホームページアクセス数
- ◇水都大阪ホームページアクセス数
- ◇大阪・光の饗宴ホームページアクセス数
- ◇大阪ミュージアム構想ホームページアクセス数

【まちづくり】

- ◇石畳と淡い街灯まち(府内6地区)年間集客数
- ◇生きた建築ミュージアム事業

記載項目は例示

今後主要プロジェクト調査結果を
踏まえて項目をピックアップ

今後の都市魅力創造の方向性について(提言)